

みたけ夢だより

9月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

短い夏休みが終わり、学校スタート！ 9月1日から集団登校が再開です！

例年なら40日間くらいある夏休みが今年は16日間。7月中は梅雨空が続いて日差しがなく涼しかったのが、一転して8月からは連日の猛暑酷暑。夏休みが短かったことに加え、コロナ禍で「帰省も旅行もしなかった」「マスクをつけての外出はきつい」「冷房の効いている室内で…」といつものとは全く違った夏休みとなりました。

交流会 6年生は自然に膝をついて目の高さを合わせて

厳しい暑さが続く中での学校再開。通学路に立っていただいている皆様方の優しい声掛けとまなざしに守られながら子どもたちが元気に登校してきました。マスク越しではありますが、子どもたちと目を合わせての「おはようございます」という笑顔の挨拶がとても嬉しかったです。



子どもたちが学校に戻ってきましたが、熱中症対策をしつつ、まだまだコロナ禍の対応は続きます。学校ではできる限り「三密」を避け「マスク」をつけ「手洗い」の徹底を継続していきます（熱中症との兼ね合いなどで**仕方なくマスクをはずす時は「密にならない」「会話しない」**ことを子どもたちに確認しています）。

みたけ台小学校では、健康面を第一に考え、安全が担保できない事柄に関しては、今年度は実施を見合わせる判断をしています。「コロナ感染拡大への不安」「子どもたちの学びへの不安」「子どもたちのストレス・メンタルの不安」等々、心配は尽きませんが、そのような中でも子どもたちが健康に生活し、たくさんのお話を学び、心身ともに健やかに成長するために、バランスを考えて取り組んでまいります。中止・縮小せざるを得ない判断もありますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



目を合わせて、心を通わせて

様々な不安、ストレス、ゆとりのなさから、子どもも大人も自分のことで精一杯になりがちで、周りへの思いやりや配慮が及ばない状況、一般社会でもSNSでの誹謗中傷などのトラブルが起きがちな状況にあると感じています。SNSのマナーやルールを確認するのはもちろんですが、SNSに限らず、そんな今だからこそ**相手の考えを聴く・思いに寄り添う**ことをみんなで大事にしていきたいです。自分の感覚・感性の判断だけではなく、広い視野をもって判断し行動することが大切だと思います。

子どもは大人をよく見えています。大人が子どもに見せるべき姿、言葉、態度…。これからも**あったかいみたけ台小**であり続けたいです。

今週の月曜日には「**1年生と6年生の交流会**」がありました。「手作り名刺」「ビデオレター」で、制約がある中でも素敵な交流ができました。「楽しかった」「6年生が優しかった」と1年生はとても嬉しかったようです。また、火曜日には3年生が「**村田さんの梨園**」へ。梨を目前で見て、収穫するという貴重な体験をさせていただくことができました。子どもたちの「**笑顔があふれる」「目が輝く」「ホッとする**」時間・場面を大切にしていきます。

